# 一中の風

No. 6

小金井市立小金井第一中学校 学校だより

## 真のチームプレー (松尾雄治)

校長 門脇 利種

学級の係活動、学校の生徒会・委員会活動、そして部活動などいろいろなチームで頑張っている人はたくさんいると思います。どのようにすれば係やチームがより良くなるのか。そして強くなれるのか。また、どうもチームがまとまらない。バラバラな感じがする。皆が自分勝手にやっているような気がする。このようなことを経験したことが皆さんにはあるの

ではないかと思います。そのような時にヒントになる言葉を紹介したいと 思います。元ラグビー日本代表の松尾雄治選手の「一人一人が自分の仕事をき ちんとこなすこと。この個人プレーの連携が真のチームプレーなのだ」です。

ラグビーというと 2015 年のイギリスワールドカップ、2019 年の東京ワールドカップ、日本代表が世界中の人が予想していなかった南アフリカ戦の勝利。

そして東京ワールドカップで初のベスト8進出。大勢の人に一躍注目を持たれるようになりました。皆さんもテレビを見たり、ニュースなどで関心をもったりして知っている人も多いと思います。ラグビーは、だ円級球のボールを使って、身体の大きな頑丈な選手が手でパスをしながら相手の防御を振り切りながら攻め込み、ゴールを目指して転がり込んでいく競技です。

松尾選手が活躍した頃は、ラグビーに関心がある人はとても少なく、時々ニュースになる程度でした。松尾選手はお父さんがラグビーをやっていたこともあり、小学生の頃からラグビーを始め、中学校、高校、大学と続けました。卒業後は、新日鉄釜石という会社に入社し、1979年から選手、キャプテン、監督兼選手として日本選手権7連覇という大記録達成の原動力となった人です。

ラグビーは、15人の選手がチームプレーで一つのボールを相手の 陣地までもっていく競技です。自分のチームのボールをもっている人 の動き・判断も重要ですが、ボールを持っていない人がどう判断して

動き、相手の選手に邪魔されないように走ってボールを受けるかがとても大事になります。 その時に必要なのは、自分のやるべき事がどういうことか、今できる自分の仕事は何かを考 えて行動すること。それは、相手の選手が来ないようにする場合もあります。また、受け取 ったボールを相手選手が居ない方の味方にパスすること。自分でボールを持って走ること。 それを自分のチームの選手と気持ちを一つにし、とにかく大切なのはボールをいかに相手 の陣地に上手く持っていくことができるかです。自分のチームが勝つためには、一人一人の 選手が、自分ができることをきちんと行うこと。そして、この一人一人のプレーが繋がった ときに、本当のチームとしての強さが出ると思います。この気持ちがあったからこそ、7年 間も日本選手権を連続して勝ち取ったと思います。皆さんも、学級の係や学校の委員会、部 活などで、いろいろな人と協力して仕事をすることがたくさんあると思います。その時に一 人一人が自分で考え、今やらなければならない自分の仕事をきちんと行う。それが係やチー ム全体が力を身につけ、いい仕事ができたり、チームが強くなったりする秘訣のようです。 ぜひ、松尾選手の言葉を思い出してください。

## 3年修学旅行 in 奈良•京都 9月23日~25日

9月23日~25日に第3学年は京都・奈良方面に修学旅行に行ってきました。 1年生の校外学習から「ルール」を1つの合い言葉とし、今回は「輝く未来をつくるーる #君と奈良、京都いう日を最高に」をスローガンに掲げ取り組んできました。寺社仏閣の見学はもちろんのこと、見学地の計画や宿舎の過ごし方、時間を守ること、仲間との協力、至る場面で3年生の成長が見られました。2日目の1日班行動で全班が指定された時間に到着することが出来た時は、「これが3年生の力なんだな」と頼もしく思いました。卒業まであと5ヶ月です。修学旅行の取り組みは、3日間だけではありません。事前学習や班行動計画、事後学習など様々な場面で学び、成長してきました。これまで以上に準備や計画を大切にして、自ら進路を切り拓いてほしいと思います。(第3学年主任)





### I組2学期校外学習 10月10日(金)

前日まで曇天が続きましたが当日は晴れ、無事に校外学習へ行くことができました。今回は事前学習に重点を置き、みんなで当日の行程や細かいスケジュールをしっかりと確認しました。その成果もあり当

日はみんなでスムーズに行動ができていたと思います。御岳渓谷遊歩道で川沿いの道を散策したり、ケーブルカーで御岳山の中腹まで登ったりしました。また、ビジターセンターで昼食を済ませた後に工作体験を行い、キーホルダーを作成しました。今後は校外学習での学びを日常の生活にも活かせるようにしたいと思います。(1組学級主任)



#### 【2025「青少年のための科学の祭典」東京大会 in 小金井】

〔敬称略〕

	132 1927	20505115 0530502 5030502
銅賞	2年	「お茶の力を科学する」
銅賞	2年	「家にある洗剤はどれがいい?」
入賞	2年	「身近なもので音を吸収 ~防音室を作ってみよう~」
入賞	2年	「微生物の観察 〜寒天培地で微生物を可視化する」
入賞	2年	「スポーツドリンクとシロップ水の糖度変化の研究」
入賞	1年	「バナナの甘さの秘密」
入賞	1年	「ぷるぷる石けん作り」
入賞	1年	「カビ」
入賞	1年	「ガムとチョコレート」
入賞	1年	「錯覚アートを作ってみよう」

**サッカー部** 新人大会 10 支部予選 ☆グループリーグ予選突破☆

☆決勝トーナメント 1 回戦 VS 立川国際 4 - 0 ○

~あと2つで都大会! 頑張れ!~

#### ソフトテニス部 ★ 第 10 ブロック新人大会 個人戦 第 3 位 ★ ·

2B / 2D

第69回東京都中学校ソフトテニス新人大会出場決定!

★新チームになり、1年生15名、2年生7名で活動しています。個人の力も当然ですが、団体として都大会に出場できるように頑張っていきます。